



発酵仮面
恵那で醸します！

令和元年11月20日(水)
14:00~15:30
【地産地消推進講演会】
入場無料
武並コミュニティセンター

「たべる」の大切さ、楽しさ、可能性を知る

小泉武夫先生講演会

小泉武夫 (こいずみ たけお)
1943年福島県の酒造家に生まれる。
東京農業大学名誉教授。農学博士。専門は食文化論、発酵学、醸造学。
現在、琉球大学、鹿児島大学、別府大学、石川県立大学、福島大学ほかの
客員教授を務める。

特定非営利活動法人発酵文化推進機構理事長
発酵のまちづくり全国ネットワーク協議会会長
全国地産地消推進協議会会長(農水省)
「和食」文化保護・継承国民会議委員(農水省大臣官房)
食料自給率向上協議会会長(農水省大臣官房)など。
食に関わる様々な活動を展開し、発酵の魅力を広く伝えている。

著書に
『食あれば楽あり』(日本経済新聞社)『発酵食品礼讃』(文春新書)、
『食と日本人の知恵』(岩波現代文庫)、『食の世界遺産』(講談社)、
『江戸の健康食』(河出書房新社)、『醤油・味噌・酢はすごい』(中公新書)、
『超能力微生物』(文春新書)、『食でたどるニッポンの記憶』(東京堂出版)、
『漬け物大全』(講談社学術文庫)、『灰と日本人』(中公文庫)
小説『夕焼け小焼けで陽が昇る』(講談社文庫)、『猟師の肉は腐らない』(新潮社)、
『幻の料亭・日本橋「百川」黒船を襲った江戸料理』(新潮社)、
『骨まで愛して粗屋五郎の築地物語』(新潮社)など単著は147冊を超える。
日本経済新聞に掲載の「食あれば楽あり」は現在26年間にわたり連載中。

現在、新聞への連載執筆
『食あれば楽あり』(日本経済新聞)
『我が山河・福島への憧憬』(福島民報)
2019年8月現在



ココから

【小泉武夫先生講演会 参加申込書】

電話 0573-26-2111(内線373・374)

FAX 0573-25-8933

代表者の方のお名前	お茶会にも参加の方は○をつけてください。 ↓	住所
		電話番号
		メールアドレス
一緒に参加される方のお名前①	お茶会にも参加の方は○をつけてください。 ➡	
一緒に参加される方のお名前②	お茶会にも参加の方は○をつけてください。 ➡	
一緒に参加される方のお名前③	お茶会にも参加の方は○をつけてください。 ➡	